

Kyoto Research Park ACTIVITY

KRP PRESS

2016.01 | Vol.144 特集 LIFE SCIENCE



ライフサイエンス特集

KRP地区で活性化するライフサイエンス事業



元体育館の広々としたスペース 部門を超えた交流もスムーズなワンフロア

体育館として使用されていた広大なスペースを、床面を上げてデスクを配置。最大150人が使用できるオフィスにリニューアルした。空調を効率化するため冷暖房は床下からの吹き出し、また巨大なフロア全体を明るくするため、LEDのライティングは特殊なカバーを使ってデスクと天井の2方向を照らすなど、省エネに配慮しつつ働きやすさが工夫されている。すべての社員がワンフロアに集い事務業務をすることによって、作業の効率化はもちろん部門や担当業務を超えた交流が生まれ、親睦の深化、アイデア創出やイノベーションへの期待が高まっている。

アステラス分析科学研究所(株)

旧藤沢薬品工業(株)のグループ企業として1996年発足、前臨床(ヒトに投与する前)の医薬品試験の受託業務を行う。事業規模・領域を徐々に拡大し、医薬品の承認申請に関わる試験法の検証を行うほか、生産に関わる品質試験や安定性試験など多岐にわたる分析試験を実施。2005年、旧山之内製薬(株)との合併により、アステラス製薬(株)のグループ企業となる。



代表取締役社長 片野 元義
所在地:KRP3号館 / KRPガスビル
TEL:075-311-2598
FAX:075-311-2631
URL:https://www.astellas.com/jp/asl/
業 種:医療/健康/化学/バイオ

1.空調や照明など省エネと快適さに配慮されたオフィス空間。2.リフレッシュコーナーの木材部分には北山杉を使用。3.4.「NEW」をテーマに社員一人一人が持ち寄った写真が壁面を飾るアプローチ



LIFE SCIENCE

特集1

KRP 地区で活性化する ライフサイエンス事業への取り組み。

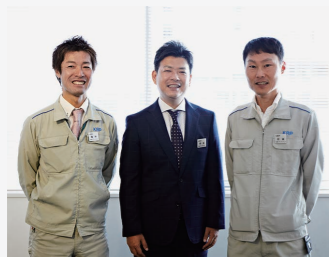
病気の治療や環境問題の解決など、人の生命や生活と直接つながり医薬品を中心に新産業の創出が期待されるライフサイエンス。

KRP地区ではアステラス製薬(株)から分析研究のグループ企業が移転、同社の新薬開発を支援し強化する拠点として整備されました。機器活用から技術相談、人材育成など中小企業の技術開発を多面的に支援するサポート機関も地区内に集結。研究成果の実用化に向けて、技術シーズと医療ニーズを橋渡しする再生医療サポートプラットフォームの活動も推進中です。

担当者の声

ようこそ、KRP地区へ!

ご勤務される従業員の方々が、京都という土地柄やKRP地区に魅力を感じてくださり、少しでも充実した、刺激あるワークライフを過ごせるよう、ハード面・ソフト面ともにサポートさせていただければと思っております。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。貴社のますますのご発展を心よりお祈りいたします。



写真左より
KRP(株)営業技術部
企画建築チーム 福井 伸治
KRP(株)営業開発部
営業開発チーム 岡本 康博
KRP(株)営業技術部
企画建築チーム 田邊 浩之

「先端 信頼の医薬で、世界の人の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げ、研究開発型のグローバル企業として事業展開を行うアステラス製薬(株)。その研究開発拠点の一つ、アステラス分析科学研究所(株)が、このほどKRP地区に移転。開放感あふれるワンフロアには、新たなイノベーションへの期待も膨らむ。

分析に特化して事業展開 新薬創製のスピードをアップ

新薬開発にしのぎを削る医薬品業界のなかでもトップ企業にその名を連ねるアステラス製薬(株)。アステラス分析科学研究所(株)はそのグループ企業の一つとして、技術研究所や工場にはない、特殊な高度分析機器を使用した分析業務に特化して事業を行っている。

医薬品の製造開発プロセスにおいて研究所と協働しながら新しい試験法を開発してプロセス研究を進めたり、工場からの依頼に基づき高度・特殊な分析機器を使用し、物質を特定したりする業務を担当

アステラス製薬(株)のグループ企業として 医薬品開発の分析業務に携わる

当。分析のプロフェッショナル集団として、高品質のデータを迅速かつ効率的に提供し、新薬創製と新製品創出のスピードアップに貢献している。2014年からは抗体医薬品の試験などバイオ関係の分析業務にも力を入れている。

社員のおよそ6割は女性である。また管理職も約4割が女性を占め、実験グループリーダーなど事業の中枢を担う。育児に携わる社員も少なくないが、通勤圏内の新オフィスにはロケーションメリットがあるという。「産学公の支援機関が地区内に隣接していること、コンベンション機能があること、さらに24時間の監視体制が整っていることも有難いです」と、片野社長。

ワンフロア効果で 新たなムーブメントを

「新しいオフィスへ入った途端、多くの社員から『うわあッ』という声が上がりましたよ。入居したKRPの新オフィスは以前に体育館として使用されていた広大なスペース。天井も高く、従来のオフィ

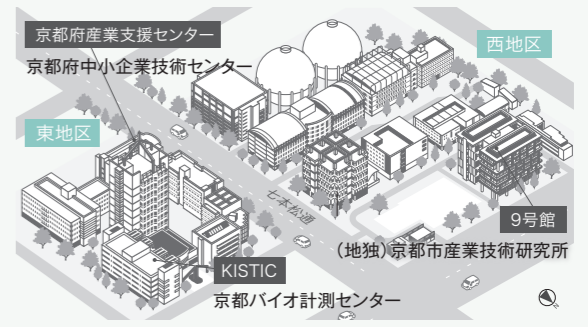


アステラス分析科学研究所(株)
代表取締役社長
片野 元義氏

サポート、インフラ機関

技術相談から機器使用、人材育成まで
ライフサイエンス分野のニーズに対応する
KRP地区のサポート・インフラ

先進の機械設備や多彩な相談メニュー、
豊富な技術実績などそれぞれの特色を生かして
支援を展開する3つの支援機関。
地区内に構築された強力な幅広いサポート体制が
スピードと精度を競う
ライフサイエンス分野で活用されています。

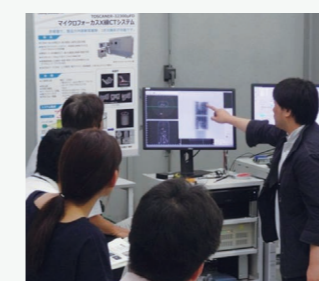


京都府中小企業技術センター

☎ 075-315-2811(代表) 📍 KRP東地区

技術相談を中心に
分析機器などを用いて多彩に支援

研究開発や製品製造における課題解決に向けた技術相談を中心に、
依頼試験・機器貸付を通じた企業の
技術評価力の支援を行うことで、
京都府内の中小企業を対象に企業の
成長・発展を支援。企業ニーズ
に応じた研究開発や産学公連携の
推進なども含めた支援のほか、企
業間のニーズマッチング等の経営
支援を行う(公財)京都産業21と
もに技術と経営のワンストップ支
援を目指している。
ライフサイエンス分野では、基
盤技術課での化学・環境分野や、
応用技術課での食品・バイオ分野
に関する相談のほか、特別技術指



同センターの支援業務を紹介する
中技センター感！ツアーの風景

導員や大学教授などの該当専門家
による技術巡回指導を無料で実施。
研究開発に用いられる材料の分析・
評価、規格適合調査、クレーム対
策時での評価に必要な機器貸付や
依頼試験など、多彩なメニューで
対応している。

京都バイオ計測センター

☎ 075-315-3643 📍 KISTIC 4F

高度な分析計測機器の使用を
人的サポートと併せて支援

京都市が設置するオープンラ
ボ。製品開発に必要なバイオテク
ノロジー関連の数々の最先端分析
機器を取り揃えている。科学技術
振興機構(JST)の地域産学官
共同研究拠点整備事業に採択さ
れ、高度な研究計測機器を導入。
ゲノムからメタボロームまで各ス
テージの研究を支える分析計測機
器を一体整備し、機器の貸し出し
や技術的サポートを行っている。
ライフサイエンス分野における
最先端機器を安価で提供するこ
とで、京都の大学・研究機関と食
品・バイオ製造業者、計測機器製



同センターで実施している
分析技術講習会の風景

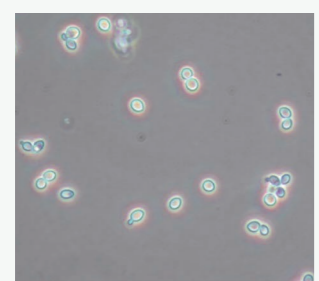
造業者などによる産学公共共同研
究開発を推進。さらに分析技術
や計測機器等の講習会を実施し、
技術者・研究者などの人材育成も
行っている。

(地独)京都市産業技術研究所

☎ 075-326-6100(代表) 📍 KRP9号館南棟

清酒製造などへの技術支援をはじめ
地域連携を生かして製品開発をサポート

京都のものづくり企業を「技術
面」からサポートする産業支援
機関。昨年4月に地方独立行政
法人化し、自立した公設試験研
究機関として、京都市が企画立
案する施策、行政サービスとも
連携を図りながら、地域産業の
振興に取り組んでいる。
ライフサイエンスに関連する
活動としては、バイオ系チーム
が、清酒製造に欠かせない酵母
を京都の酒造メーカーに譲す
るほか、試験分析や技術指導を
通じて食品製造業への支援を
行っている。また地域に集積す



同研究所が保有する清酒製造に欠かせない
清酒酵母の顕微鏡写真

る計測機器・試薬メーカーの製品
開発を支援し、内容によっては
バイオ計測センターの最先端機
器も活用して、技術支援を行っ
ている。

再生医療サポート

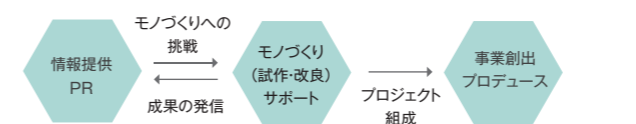
再生医療研究の進展を後押しする
KRP(株)独自のサポート活動

再生医療周辺分野の産業化、モノづくり企業の新分野進出支援を目的とした「再生医療サポートプラットフォーム」。京都から再生医療の実用化を後押ししています。

ライフサイエンス分野の重点課
題の一つとされる再生医療。KR
P(株)では2009年から、大
学や医療の現場で求められるニ
ーズと、モノづくり企業もつ技術
シーズとをつないで製品を開発
し、新産業の創出を目指す「再生
医療サポートプラットフォーム」
活動を展開している。

技術シーズの提供元であるモノ
づくり企業とのネットワークを構
築し、ビジネスのすそ野を広げる
ため、再生医療の情報提供の場と
して解説講座や懇話会、シンポジ
ウムを開催。同時にKRPスタッ
フがコーディネーターとして、大
学などの研究現場と開発現場であ
る企業とを橋渡しする役割を担っ
ている。現在まで230件の現場
ニーズのうち99件が具体化、その
中の10件(3件進行中)が実際に製
品化。(2015年11月時点)。
さらに産業化を進めるために、
主に大学研究者を対象としたウェ
ブサイトによる情報発信を強化。

再生医療サポートプラットフォーム3つの活動



再生医療サポートプラットフォームでは、①情報提供・PR②モノづくり(試作・改良)サポート
③事業創出プロデュースの3つの活動を行い、再生医療の実用化を目指しています。

再生医療サポートプラットフォーム 事務局
KRP(株) 開発企画部 075-315-8476 saisei-s@krc.co.jp

動画をを使って機器を分かりやすく
紹介し、同時にアイデアも募るサ
イト「リカモ」を立ち上げ、研究
者に役立つウェブサイトを整備
し、製品のブラッシュアップを目
指している。

再生医療に対する関心の高まりにつれて
活動の認知度も向上しています

3年半で、230件中10件、約
4%という成績は、一般企業に
比べて低くないと思っています。
一方で、開発のネックとなっ
ている資金の調達や研究者が利用
できる評価スキームづくりなど
が課題です。

情報提供のためのシンポジウ
ムに大きなホールが満員となる
参加があったり、質問者が多く
予定時間をオーバーしたり...と、
再生医療そのものへの関心の高
まりを実感しています。また東
北のイベントで「再生医療サポ
ートプラットフォーム」の名称が
聞かれ、建設や物流など初めて
の業界から懇話会に参加がある
など、活動の認知度向上を実感



KRP 株 開発企画部
コーディネーター
永井 隆行

イベントレポート

再生医療の全体像が見わたせる
分かりやすい解説講座

第1回では、再生医療分野へ参入検討している
企業等から約30名の参加があり、熱い講義が
行われました。再生医療の概論、細胞とは何
か、基礎知識からスタートし、国の規制、がん
とiPS細胞の違い等について、初心者にもわか
りやすい講座内容となっています。全3回で構
成する本講座の第3回は、2016年1月19・20
日に開催予定。途中参加も受付中ですので、ご
興味ある方はぜひお気軽にご参加ください。

- 第1回開催日 ▶ 11月24日(火)・25日(水)
- 第2回開催日 ▶ 12月8日(火)・9日(水)
- 第3回開催日 ▶ 1月19日(火)・20日(水)



より良き未来に向けて技術と社会のイノベーションを支援

革新的な技術開発を後押しする JST、社会的課題を生まない社会への変革を促す SILK。
イノベーションをサポートする、KRP地区の2つの機関をご紹介します。

日本のイノベーションを先導する



日本の発展とグローバル社会に貢献するために
独創的で最先端の科学技術の開発を先導し
イノベーションの創出を目指す

(国研) 科学技術振興機構 科学技術で日本の未来を切り拓く イノベーションのナビゲーター

科学技術による幸福で豊かな日本の未来を目指して、1996年に設立された科学技術振興機構(略称:JST)。現在国立研究開発法人として、未来社会の創成に必要な科学技術イノベーションの実現を目指し、基礎研究の支援、研究成果の産業界への橋渡し、研究の推進に必要な情報提供、次世代人材の育成などの活動を行っている。大学等の基礎研究における成果が企業化開発につながるよう、大学における技術シーズの育成、産学マツチングの可能性検証、実用性検証、産業界への技術移転、

大学発ベンチャーの育成など実用化に向けた体系的な取り組みが進行中である。

京都における JST 事業の実績と取り組み

JST 設立の年に初の地域事業としてスタートした「地域研究開発促進拠点支援事業」では、全国で初めて産学公連携に従事するコーディネータを配置し、地域の産学公の交流を促進、ネットワークの構築によって地域の大学などの研究成果を育成して事業化の推進につなげてきた。地域事業はその後「地域結集型共同研究事

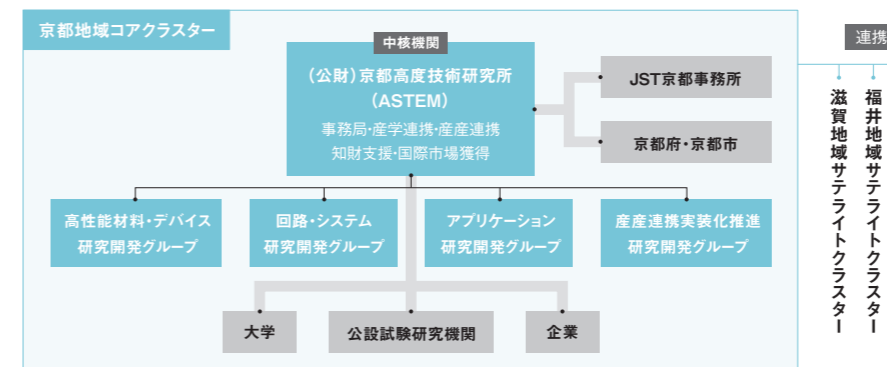
業」や「重点地域研究開発推進プログラム」など、全国各地の拠点を中心に多くの事業が重層的に展開されてきた。1200年の歴史をもつくりの伝統が支え、研究開発型企業が集まる京都は、科学技術イノベーションのポテンシャルも全国でもトップクラス。大学と企業が近接する立地条件から産学の連携も進展しやすく、JSTイノベーションプラザ京都の創設、知的クラスター創成事業など、文部科学省・JSTによる支援事業の採択数は全国トップ水準を誇っている。KRP地区内にある先端光加工プロジェクト(KISTIC)やバイオ計測プロジェクト(KISTIC)への機器整備もそうした成果の賜物であり、科学技術イノベーションの基盤として欠かせないものとなっている。

京都地域スーパークラスタープログラム 事業推進体制

目下京都地域では、各地域で取り組まれてきた地域科学技術振興施策の研究成果を生かし、さらに国際競争力を高めるため、広域連携による「スーパークラスタープログラム」が進行中。SiC(シリコンカーバイド)パワーデバイスの製品化と社会実装を目指す「クリーン・低環境負荷社会を実現する高効率エネルギーシステムの

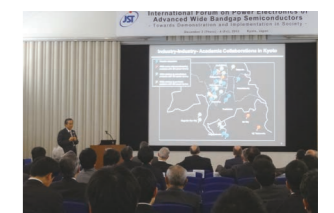
構築」が採択され、KRP地区内に推進拠点であるJSTスーパークラスター京都事務所が設けられた。産学公が高度に連携する「オール京都」体制で事業が展開しているが、これらが進んだ結果、更に京都の基盤が充実することを期待している。

京都地域スーパークラスタープログラム 事業推進体制



京都地域コアクラスター 参画機関

【大学】京都大学、京都工芸繊維大学、大阪大学、神戸大学、奈良先端科学技術大学院大学、同志社大学、立命館大学、南山大学
【公設試験研究機関】(地独)京都市産業技術研究所、京都府中小企業技術センター 【企業】(株)アイケイエス、(株)アドテックプラズマテクノロジーオムロン(株)、京セラ(株)、京都電機(株)、(株)京都ニューロニクス、(株)近畿レントゲン工業社、(株)栗田製作所、サムコ(株)、(株)島津製作所、住友電気工業(株)、ニチコン(株)、日新技研(株)、日本電産(株)、(株)堀場製作所、(株)村田製作所、ローム(株)、和発技研(株) (追加予定)



先進パワーエレクトロニクス国際フォーラム
開催日:12月3日・4日

京都からイノベーションを起こす



京都市ソーシャルイノベーション研究所

SOCIAL INNOVATION LABORATORY KYOTO

社会的課題のビジネスによる解決と課題を生まない社会の実現に向けてイノベーションの波を起こす

京都市ソーシャルイノベーション研究所 社会的課題を生まない社会を目指す イノベーション創出のためのサポーター

(公財) 京都高度技術研究所では、2011年度より京都市委託事業「京都市ソーシャル・ビジネス支援事業」を受託。2015年度からは、これまでの成果を踏まえ、次なるステージとして、社会課題を生まない未来社会の実現に向けて、社会性のある企業やそれらを支える人々が京都に集い、京都から日本の未来を切り拓く「京都市ソーシャル・イノベーション・クラスター構想」の推進拠点として設置された「京都市ソーシャルイノベーション研究所(略称:SILK)」。

若者の就業支援や環境への配慮、伝統産業の技術を活かしたモノづくり、高齢者の雇用など、ビジネスで社会的課題を解決する企業や、社会的な問題を生み出さない事業活動に取り組む企業をサポートし、京都から望ましい未来の創出を目指している。

未来像のひとつは大量生産・大量消費社会によって生まれた過度の効率性や競争原理からの脱却だ。「自社の利益だけを追い求めるのではなく、従業員、消費者など企業を取り巻くすべてのステークホルダーに配慮をした企業経営が必要」とSILKの

シエルジュの川勝美智子氏(写真右から1人目)。従来型「三方よし」の企業経営に「未来よし」を加えた「四方よし」の経営への変革をサポートを通じて呼びかける。

所長の大室悦實氏(京都産業大学経営学部教授・写真中央)は「四方よしのためにはまず消費者の意識改革が必要」と、欧米に比べて日本の社会意識が低いことを指摘する。社会的企業を京都に誘致して活動の認知度を高め、商品購入など消費を通して気づきを促すなど、民間の事業活動を通じて意識変革を図る。同時にそうして生まれた京都の事例やノウハウをサミットで全国へ発信し共有、イノベーションの波を京都から広げていく。

産・大量消費社会によって生まれた過度の効率性や競争原理からの脱却だ。「自社の利益だけを追い求めるのではなく、従業員、消費者など企業を取り巻くすべてのステークホルダーに配慮をした企業経営が必要」とSILKの

SILKがサポートを展開する「3つの場」

01 学び、育つ場

京都ソーシャルイノベーション学校

中小企業の経営者に社会的な意識や視点を持ってもらうための機会の提供。ソーシャルイノベーションを生み出すための事業相談に応じる「ビジネスをつくるダイアログ」、課題を生まない社会づくりを目指す経営者の伴走者を育てる「イノベーションキュレーター塾」、ソーシャルイノベーションに取り組む企業の経営理念を現場で学ぶ「社会(化)見学」、社会起業家を志す若者や経営者が幅広く学び合う「学びの場のコラボレーション」を実施。

02 つながる場

社会を変える意思を集めて、強いコミュニティをつくる

起業した人や起業を予定している人同士が連携するための「京都市内の企業ネットワークづくり」や全国の自治体や企業、NPO法人などと事例を共有する「ソーシャルイノベーション・サミット」の開催。他府県で活動する社会的企業に国際文化観光都市である京都のブランド力を活用してもらうための「社会的企業の京都誘致」など、京都のソーシャルイノベーション力を強化し、発信するための活動展開。

03 広がる場

市場経済を動かす規模で、ソーシャルイノベーションの潮流をつくる

「四方よし」の経営を実現し革新的な手法で社会的な課題を解決している企業を認定する「これからの1000年を紡ぐ企業認定」、持続可能な社会や経済への変容を実現するために、学生と企業とのマッチングを産官学民で行うプロジェクト「RELEASE」;、社会貢献型の商品やサービスを提供する事業者を掲載した「京都市ソーシャルプロダクトMAP」の制作、配布。(ウェブ版は随時更新)

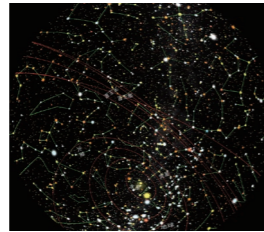


ASTEM様

株式会社ヤツキ情報システム

これまでに培った人脈・知識・経験を基に、常にお客様に信頼頂ける技術提供を目指し、受託開発（主に3DCGシステムや画像処理系の研究・開発）を行っております。

今後は、お客様の多様な要望に応えるため、雇用関係に拘らない多様な技術を持った個人や中小企業のネットワークを作り、より安定した受託開発サービス体制の確立を目指してまいります。



3DCG開発事例 デジタルプラネタリウム

代表取締役 屋附 秀司
TEL: 075-315-9063
FAX: 075-315-9063
URL: <http://yatsuki-js.jp/>
MAIL: info@yatsuki-js.jp
業種: ICT(開発)

Newcomers



KRPエリアに入居された
新しい企業様のご紹介です。

KRP 4号館

RFイノベーション株式会社

電磁誘導方式の通信・電力伝送技術をコアとして、NFC、RFID、非接触ICカード等に用いられるアンテナおよびその周辺技術を提供することを主な事業としています。また、一般の電波方式の通信技術に対応可能で、IoTやM2Mのセンサネットワーク無線機器の開発を行います。

NFC Antenna Designer



代表取締役 井上 敦雄
TEL: 075-874-5597
URL: <http://www.rf-innovation.co.jp/>

RF Innovation Co., Ltd.

KRP 2号館

Basic Laboratory

芸能人にスタイリストがつくように、あなたのスタイリストになります。美容でお悩みの方へカウンセリングを行います。また、着付・メイク・ヘアセット・ネイルの技術提供もオフィスで行えます。



スタイリスト 内田 純江
URL: <http://basic-laboratory.jp/>
MAIL: basic_laboratory@outlook.jp
業種: コンサルティング



KRP町家スタジオ

株式会社TECHMAC

- Techne & Magic - とはテクネ(技巧・芸術)に少しのマジック(魔法)をプラスするような、あのころ夢見た未来の創造を目指す想いを込めています。最先端の技巧や、希望を夢見て唱える魔法をつかって世界のどこかにいる"誰か"の未来を変えていきたい。その小さな輪がつながり、広がっていく先にはきっと大きな未来がうまれていくと信じています。未来をテクネとマジックで染め上げるべくテクマクはものづくりをしています。
<業務内容>オリジナルプロダクト製造・販売、IoTプロトタイプ企画・開発、オリジナルキャラクター・マンガ製作、インスタレーション企画・製作

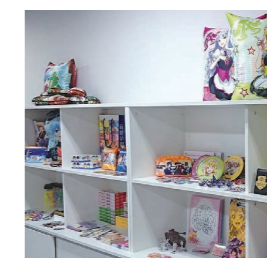
代表取締役 北口 真
TEL: 075-366-3771
FAX: 075-432-8064
URL: <http://techne-magic.co.jp/>
MAIL: contact@techne-magic.co.jp
業種: ICT(コンテンツ制作)



KRP 6号館

日新クリエイト株式会社

キャラクターグッズ、アーティストグッズ、スポーツ関連グッズのOEM 商品を企画・製造・販売しております。小ロット・多品種から大量ロットのご注文に際して国内、海外協力工場で生産が可能です。お気軽にお問合せください。



代表取締役社長 西脇 章公
MAIL: nishiwaki@ns-create.co.jp
業種: 企画/営業/サービス

●○● Nisshin Create Corporation

2015
11/27
OPEN

canzume & bar Pelican

おいしい缶詰から珍しい缶詰、豊富なお酒をお気軽に楽しんでいただけるコイン制缶詰バーです。17:00~19:00の「HAPPY HOUR」ならHAPPY HOUR MENUの缶詰やドリンクがすべて1コイン(300円)!!会社帰りに一度足を運んでみては?

● 料金設定

1コイン = 300円 TAX IN

コインはカウンターにてご購入いただけます。



DRINK	HAPPY HOUR 19:00-24:00	1COIN
CANZUME	ALL TIME	1COIN-

新しくオープンした
お店のご紹介です。

場所 KRP1号館 B1F
TEL 075-874-5805
営業時間 17:00~24:00
(HAPPY HOUR
17:00~19:00)
定休日 日曜日・祝祭日
URL <http://www.canzume.com>



2016
1/7
OPEN

ホットドッグ / ステーキ / カフェ NICK STOCK ニックストック

肉が旨いカフェ。
モーニングからランチからディナーまで。
食事を美味しく楽しめるカフェが1月7日にオープンします。
朝はホットドッグでサクッとお肉チャージ!
ランチとディナーはステーキでガッツといかが?
肉だけでなくパスタやふわふわのパンケーキで
カフェとしても大満足!
食事に打ち合わせに飲み会に
様々な用途でお楽しみください。



場所 KRP8号館 1F TEL 075-316-1674
営業時間 9:00~23:00 (L.O 22:30)
8:00~14:00 (店前ワゴンにてホットドッグ販売)





SHIMOGYO NAVI

京都下京区のおすすめスポットを
ご紹介します。

糸でつながる

33mのマーケット「itonowa」

まち活性化への想いから生まれた
雑貨やアトリエ、カフェが集まる交流スペース



かつて新選組や勤王の志士で賑わった島原、その一角に残る2軒の空き家をリノベーションして生まれたのが「itonowa」。アンティーク着物やアート雑貨、お子さまもののアトリエ、ヴィンテージのウェディングドレス…と「糸」をコンセプトにした個性あふれる店舗が集まります。代表を務める村田敬太郎さんは「かつて糸や布を扱う店が並んでいた通りの歴史を生かして、まちに活気を取り戻したい」と、建築士やデザイナーらとプラ

ニング。京都市の「空き家活用×まちづくり」モデル・プロジェクトとして採択されました。入り口に店を構える「GOOD TIME COFFEE」で販売される香り豊かなコーヒーやお菓子は、懐かしいタイルの流しや中庭など、町家の風情の中で味わえます。地域の交流スペースとしても利用されるため、近所のお年寄りや子供たちも気軽に立ち寄ります。昔ながらのまちの新しい「糸」のスポットを訪ねてみませんか。



MAP



DATA

- 〒京都市下京区突抜2-357
 - KRP地区より徒歩約20分
 - JR嵯峨野線 丹波口駅より徒歩約10分
 - 阪急大宮駅より徒歩約20分
- http://itonowa.jp/
info@itonowa.jp
OPEN:11:00~20:00
定休日:水曜日

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健康やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年KRP地区では、京都の金融機関様と連携した創業支援体制の構築、技術系スタートアップ企業の支援拠点開設、モノづくり企業の再生医療分野への新規参入を支援するWEBサイトの立ち上げ、そしてイノベーションの創出と交流の場づくりをテーマに開催したKRP・WEEK等、幅広い分野で活動を展開してきました。これらは、ご入居の企業および公的機関の皆様ならびに京都地域の産学公各界の皆様のご支援、ご協力の賜物であり、改めて感謝と御礼を申し上げます。

本年の干支「丙申(ひのえさる)」は、その語意から「形が明らかになる、果実が成熟していく状態」を表すそうです。お陰様で当地区も開設当初の34組織から、現在では350組織が集う「まち」へと成長することができました。

昨年ご逝去されました、KRP開設の父である(株)堀場製作所 堀場雅夫最高顧問の「KRP地区を京都における『知能のコンピナート』にする」というお志を胸に刻み、当地区と皆様のますますの発展に向けて、これからも全社員「丸」となってお取り組んでまいります。

この新しい年が皆様にとって、より佳き年となりますことを心から祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。



京都リサーチパーク株式会社
代表取締役社長 松尾 一哉

配送・停止・変更のご希望は、
右記内容を明記の上
krppress@krp.co.jpへ

- 配送** ①〒、住所 ②団体名 ③部署名 ④お名前 ⑤TEL/FAX ⑥メールアドレス ⑦「配送希望」 ※定期配送も可能です
- 停止** ⑧ご登録No.(封筒宛名ラベル右下) ⑨「配送停止希望」
- 変更** ①~⑥のうち変更箇所と⑧のご登録No.

vol.144
Jan
2016

KRP PRESS www.krp.co.jp/pub/index.html

KRP News Mail 配信中 毎月第2・4火曜配信
http://www.krp.co.jp/pub/maga.html

○編集・発行／京都リサーチパーク株式会社
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134番地(ASTEM棟4階) TEL:(075)315-9333 FAX:(075)322-5348
○編集長／鈴木和哉 ○取材・編集・デザイン・制作・印刷／株式会社情通レゾナンス ○配送管理／有限会社セクレタリアット

